



「病院ニュース」から「オリーブ・便り」に変わりました。詳細は、裏表紙4ページをご覧ください。

## 看護部長 就任挨拶

看護部 部長 豊嶋 克美



このたび、筒井茂子看護部長の後を受け、看護部長を拝命しました。医療の有り様は、新しい医療政策が矢継ぎ早に具体化され、2018年度診療報酬ダブル改訂が待ち受ける変革の過渡期に、看護部長の命を受け、身が引き締まる思いでいっぱいです。今年度看護部は、政策の変化を感知し、先々を見据えた取り組みを責務と捉え、平成29年度の看護部目標に、①看護の質向上を図る②病院経営に貢献することを掲げました。診療報酬で評価される「看護の力」を発揮できる環境を整備し、地域の人々のニーズに応え、質の高い看護を提供すると共に収益確保に貢献したいと考えています。

また、平成29年度93名の看護職員が入職し、看護部は700名の大所帯となります。看護の質向上を図るためには、**3つのH**（**Hand:手のぬくもりを伝える熟練した技**、**Head:豊かな看護の知識に支えられた冷静な判断**、**Hart:豊かな感性に育まれた人間への愛**）を統合し根拠ある看護実践を行える自律した看護職員を育成することだと思えます。一人ひとりの看護職員が、いきいきと輝いて看護すること、それが当院に来られた患者さん、そのご家族の方々等に満足して頂ける基本だと考えています。

どうぞ、ご指導ご支援を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ステロイド外用薬とのつきあい方

皮膚科 教授 窪田 泰夫

アトピー性皮膚炎や湿疹など多くの皮膚病でステロイド外用薬が使用されます。ステロイド外用薬の使用においては「頼らず、怖がらず」が基本です。香川大学皮膚科では皮膚症状の改善とともにステロイド外用薬の使用をスムーズに減らしていく「ステロイド節約型」の外用法を用いていますが、ステロイド外用薬の副作用を心配する患者さんは多いのです。医師から単に「心配ないよ」、「大丈夫」と言われても患者さんの理解や納得は得られません。医師は患者さんの不安や心配の内容をよく聞き、解決できるように具体策を示します。ステロイド外用薬を処方された時には、①塗る回数といつ塗るのか、②塗る量、③塗る期間の3点について説明してもらいましょう。慢性の皮膚病では強いランクの薬と弱いランクの薬を同時に処方されて「よくなったら弱いほうに切り替えて」という指示を受けるかもしれません。しかし最初から切り替えのタイミングを患者さんの判断で行うのは控えます。次の来院までは処方の外用薬を医師の指示通り使用してもらい、再診時に医師と患者さんが一緒に症状の改善程度を確認して他剤に変更します。これを数回繰り返せば患者さん自身も症状を見て外用薬を変更するのに慣れてきます。説明を聞くだけでは忘れそうで不安な場合は外用指導用のパンフレットなどをもらいましょう。香川大学皮膚科では外用方法を1～2分間のビデオに編集し、タブレットを用い待合室で見てもらいます。

なお、例え弱いステロイド外用薬であっても顔面へ漫然と不規則に使用すると急な中断の後に、激しいほてりや赤みを伴う酒さ様皮膚炎を生じることがあります。顔面へのステロイドの長期外用はとくに注意が必要です。また、保湿剤といえども炎症の強い皮膚ではかえって刺激性の皮膚炎を生じます。このように外用薬は内服薬と比べ全身的な副作用の心配が少ないため、時に患者さんの理解や納得を得るだけの説明がされない場合もあります。不明な点は遠慮せず勇気を出して目の前の医師に質問してみてください。

毎日新聞 「四国健康ナビ」H29.1.31掲載

## 「新西病棟2階、3階オープン」

### 病院再開発推進室

病院再開発整備のため、昨年5月から改修工事に着手していた新西病棟2階と3階が、今年2月に完成しました。新西病棟2階は周産期科女性診療科です。改修後は、すべての個室にシャワーとトイレを設置しました。さらに、改修後の個室は、赤ちゃんとお母さんが一緒に過ごしやすい環境となるように、改修前よりも面積を広げました。MFICU6室は、プライバシーに配慮し、完全個室としました。分娩室は、リラックスして出産にのぞんでいただける空間とするため、落ち着いた木目調の壁にした部屋を2室、畳の上で楽な姿勢でお産できる部屋を1室設けました。

新西病棟3階は精神科神経科です。他の病棟に比べて廊下の幅と天井を高くし、開放的なつくりとしました。保護室1室、準保護室4室、個室5室、4床室4室を設け、改修前より個室環境の改善をはかりました。

4月1日に新西病棟への病棟移転が行われ、病棟・病室の改修工事はすべて完成・終了しました。現在、平成31年3月完成を目指して、外来・中央診療棟の改修工事を行っております。工事期間中は大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。



▲リニューアルした西病棟(スタッフステーション周辺)



▲木目調で落ち着いた空間の分娩室



▲畳の上で楽な姿勢でお産できる分娩室



▲妊婦さんの居住性の向上に重点をおいた個室



▲開放的な精神科神経科病棟の廊下、デイルーム



▲開放的な精神科神経科病棟の廊下、デイルーム

四国新聞社の記事転載について、ホームページでの公開には  
許諾されていないため、転載記事を除きました。

四国新聞 2017年(平成29年)2月3日(金曜日)掲載(四国新聞に転載について許諾済み)

## イキイキさぬき健康塾 -香川大学病院と最新医療-

「がんが肺に移転した!? 進歩する肺がん治療」

平成29年4月16日(日) 11:00~12:00

丸亀町レッツホール 高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町呑番街東館4階

講師:呼吸器外科 垂水 晋太郎 助教

参加費無料、事前申込不要 問合せ先:総務課 電話:087-891-2008(平日9時~17時)

※次回以降の開催予定(会場:レッツホール・高松丸亀町商店街 11:00~12:00)

・平成29年5月21日(日) 未定 循環器内科 (村上)

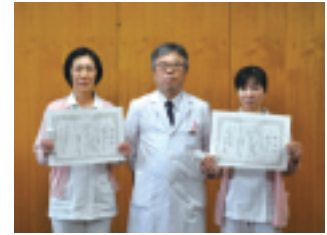
・平成29年6月18日(日) 未定

・平成29年7月23日(日) 生活習慣病の食事の摂り方の工夫 臨床栄養部 (早川)

## 病院ニュース愛称「オリーブ・便り」について

総務課

昭和58年10月の開院以来から発行してまいりました本誌は、このたび、愛読者の皆さんにより身近な広報誌として親しんでいただこうと愛称をつけることとしました。愛称は、香川大学医学部職員に公募したところ19個もの応募があり、その中から看護部の富山副部長・田中副部長から提案のあった「オリーブ・便り」が選ばれました。お二人には、3月7日に病院長より感謝状が贈呈されました。愛称のオリーブは、香川県の県花・県木であり、地域をささえようとして精進する本院の病院ニュース愛称にふさわしいものになったと思います。今後とも、香川大学医学部附属病院の最新情報を皆様にお届けしてまいりますので、引き続きご愛読くださいますようお願いいたします。



▲感謝状贈呈式にて

## 平成28年度看護部全体研修(災害対策)報告

看護部

災害研修 平成29年1月13日(月)17:30~19:00  
「東日本大震災の教訓を踏まえた災害対策—転ばぬ先の災害対応—」

東日本大震災を経験された東北大学病院 病院長特別補佐兼看護部長 門間典子氏を招いて、上記テーマで災害研修を開催しました。講義内容は、平成23年3月11日に発生した東日本大地震の東北大学病院の被害状況と普及過程における病院職員(医師・看護師・事務職・メディカルスタッフなど)の不眠不休の対応など、当時の映像や写真と共に講師自身の実体験に基づいたリアルな内容でした。今から南海トラフ地震に備えて危機感を忘れずに、転ばぬ先の災害対応として万全な準備を心掛けたいと痛感しました。



参加者:医師・看護師・薬剤師・事務等122人

## 臨床研究に関するご案内

医学部倫理委員会委員長  
医薬品等臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

●臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

## イベントカレンダー H29.4・5月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
4/13 木	14:00~15:10	病院西1階 カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士:糖尿病食品交換表の使い方 医師:未定	臨床栄養部	(087)891-2066
4/16 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「がんが肺に転移した!?進歩する肺がん治療」	総務課	(087)891-2008
4/27 木	14:00~15:10	病院西1階 カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士:春から始めようダイエット! 看護師:未定	臨床栄養部	(087)891-2066
5/11 木	14:00~15:10	病院西1階カンファレンスルーム or 臨床栄養部 研修室	【糖尿病教室】 管理栄養士:見直してみませんか?今の食生活 医師:未定	臨床栄養部	(087)891-2066
5/20 土	17:10~19:10	Rホテルクレメント 2階「雅」	第60回 日本皮膚科学会香川地方会	皮膚科	(087)891-2162
5/21 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「未定」	総務課	(087)891-2008
5/25 木	14:00~15:10	病院西1階カンファレンスルーム or 臨床栄養部 研修室	【糖尿病教室】 管理栄養士:未定 薬剤師:未定	臨床栄養部	(087)891-2066

## 編集委員会 (50音順)

荒井(検査)、石井(外来)、小野(総務)、笹川(放射線)、白神(麻酔)、田川(管理)、田中(看護)、中妻(看護)、  
芳地(薬剤)、村上(病棟)、横井(情報)、横山(経営)、吉野(医事) [委員長 横見瀬病院長]